様式３

第25回　全国街路事業コンクール応募資料

平成25年2月

応募者名：東京都八丈支庁

事業の名称：八丈都市計画道路3・4・1号線整備事業

実施都市名：東京都八丈町

事　業　目　的

本路線は、島内唯一の都市計画道路で、島の玄関口である底土(そこど)港・八丈島空港・八重根(やえね)港を結ぶ、延長約7．3kmの地域幹線道路である。

本路線の整備により、交通アクセスの向上、災害時の避難路確保など、八丈島の産業、観光の発展に大きく寄与するものと期待されている。

整備にあたっては、ビロウヤシ並木の植栽や歩道舗装に島内産石材を使用するなど、島のシンボルロードとしての空間を創出している。

事　業　概　要

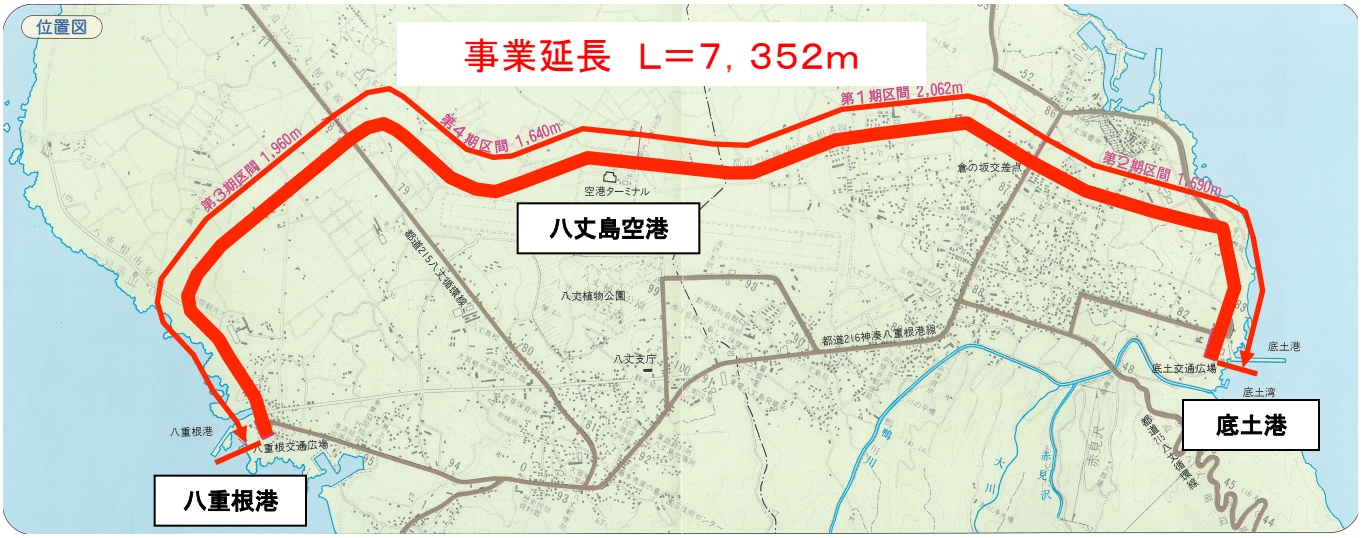
事業名称：八丈都市計画道路3・4・1号線整備事業
路　線　名：八丈3・4・1号線
事業箇所：東京都八丈町三根地内～大賀郷地内
事業延長：7，352m
幅　　員：18m
事　業　費：約125億円
事業実施期間：昭和55年度～平成23年度

本事業は、島内唯一の都市計画事業であり、島の玄関口である底土港・八丈島空港・八重根港を結ぶ、延長約7．3kmの地域幹線道路を整備したものである。

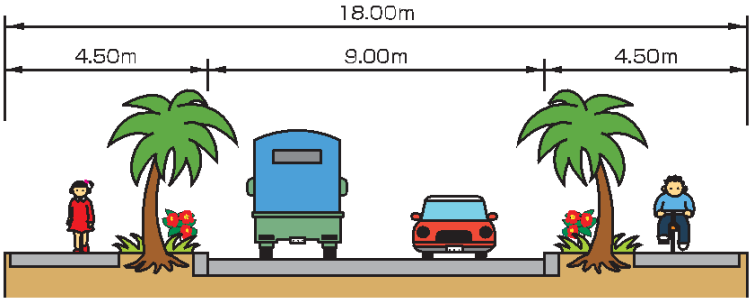
整備にあたっては、車道の両側にビロウヤシの並木、ハイビスカスなどの南国風の植栽や島内産の石材を用いた歩道を整備し、自然と調和した八丈島のシンボルロードとして、地域に親しまれる道路となるように配慮した。

事 業 位 置 図

全体図



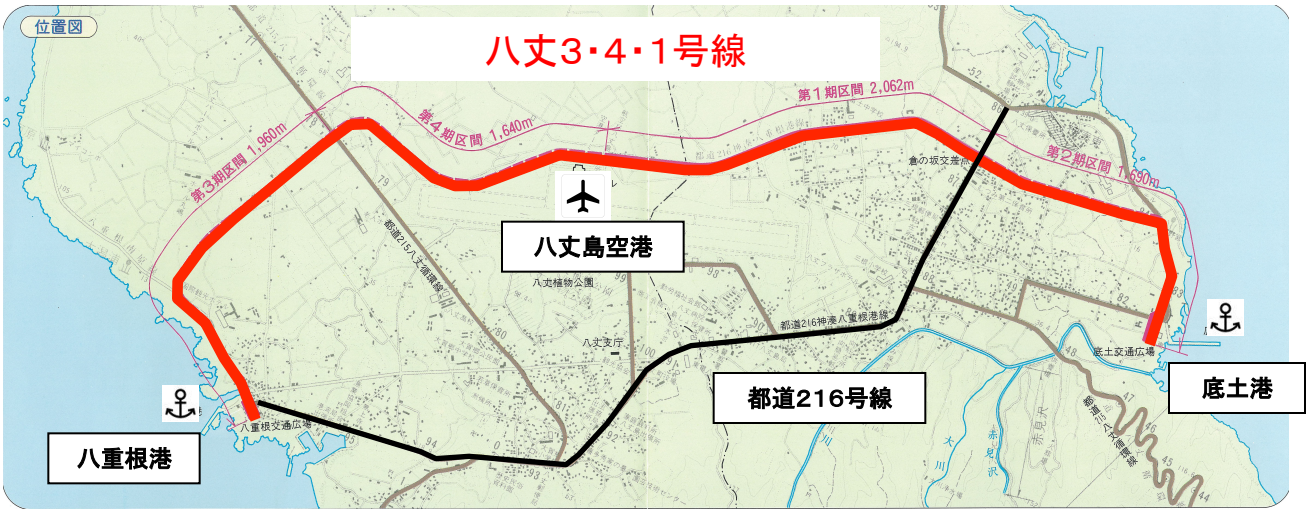
横断図



八丈3･4･1号線の整備効果アピール資料

○事業概要
事　業　名:八丈都市計画道路3･4･1号線整備事業
路　線　名:八丈3･4･1号線
事業箇所:東京都八丈町三根地内～大賀郷地内
事業延長: 7，352m
幅　　員: 18m
総事業費:約125億円
事業期間:昭和55年度～平成23年度

「整備効果」
○島の玄関口である底土港･八丈島空港･八重根港を結ぶ街路ネットワークが形成され、「人」「モノ」の流れの円滑化が図られた。
○広幅員歩道の整備により、安全安心な歩行者自転車交通環境の確保が図られ、沿線にある中学校への通学時の安全性向上がなされた。
○一般都道216号線のバイパスとして、災害時の避難路が確保された。



○島を訪れる観光客の目に最初に映る島の景観として、ビロウヤシ並木の植栽や歩道舗装に島内産石材を使用し、島のシンボルロードとしての空間を創出した。
○八丈島の産業振興、観光の発展に大きく寄与するものと期待されている。

事 業 前 写 真

平成21年6月撮影

平成23年6月撮影

事 業 後 写 真

平成23年　6月撮影

平成24年　2月撮影